

# オープンダイアローグの経験を語る



2017年7月31日（月）17:00～19:00  
駒場Ⅰキャンパス 18号館4階コラボ1  
([http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02\\_01\\_17\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_17_j.html))

精神科医療のアプローチ「オープンダイアローグ」発祥の地であり、現在もその中心であるフィンランド・ケロプダス病院のスタッフ（心理士）であるサヴォライネンさんと「経験専門家」（当事者）のヘレナさんにオープンダイアローグの経験を語っていただき、参加者との間でオープンダイアローグに関する対話を行います。

**講師：**リーッカ・サヴォライネン Riikka Savolainen（ケロプダス病院・心理士）  
ヘレナ Helena（経験専門家）

**通訳：**森下圭子

**司会：**下平美智代（認定NPO法人リカバリ・ヘルプ・センター ACTIPS）／石原孝二（東京大学）

お申込み方法：project3<at>ihs.c.u-tokyo.ac.jp までメールでお申込みください（<at>を@へ変換）

申込み〆切：2017年7月25日（火）

備考：参加無料・フィンランド語発表（通訳あり）

担当教員：石原孝二（本学大学院総合文化研究科および IHS／准教授）

問合せ：project3<at>ihs.c.u-tokyo.ac.jp（<at>→@）

※IHS プログラム生には、参加後「報告書」を提出していただきます。

※本講演会は主催者（IHS スタッフ）により撮影・録音させていただきます。撮影した画像・映像・音声を IHS の活動報告などにおいて使用させていただく可能性があることをあらかじめご了承のうえ、ご参加ください。

主催：JSPS 科研費（基盤研究 B）（JP16H03091）「精神医学の社会的基盤」プロジェクト  
<https://social-basis-of-psychiatry.jimdo.com/>

共催：東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学プログラム（IHS）」  
<http://ihs.c.u-tokyo.ac.jp/ja/>

後援：オープンダイアローグ・ネットワーク・ジャパン  
<https://www.opendialogue.jp/>



東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム  
多文化共生・統合人間学プログラム  
Integrated Human Sciences Program  
for Cultural Diversity